

令和4年10月12日
丸三産業株式会社
MARUSAN INDUSTRY CO.,LTD

この製品、どこから来たの？ 原料は生産者から選ぶ時代に。

独自プロジェクト

「MARUSAN トレーサブル コットン (MARUSAN TRACEABLE COTTON)」 取り扱い開始

丸三産業株式会社（本社：愛媛県大洲市、社長：菊池元宏、以下「丸三産業」）は、2022年11月1日より、農家までトレース可能な綿花にて生産した晒綿「MARUSAN トレーサブルコットン」の取り扱いを開始いたします。綿原料の選定に、新しい選択肢のご提案です。

【「MARUSAN トレーサブル コットン」 取り扱いの背景】

日常生活で触れるものの原料が何か。

近年の「SDGs 17の目標を達成しよう」とする機運の高まりの中で、私たち生活者が、日々の暮らしにおいて「何を食べるか」「どのようなものを使用するか」など“もの”や“こと”の選択は、持続可能な社会活動、サステナビリティと深くつながっているということが可視化され始めました。実際に、気候変動などつながって、個人個人が実感し始めていることかと思えます。

「私たちが何をを選ぶか」が人を助けたり傷付けたりもすることに気づかされた昨今において、当社が扱う綿花は「どこからきたものか？」というお問い合わせをいただくようにもなりました。

こうした中、私どもがご用意している綿花に関しましては、原産地（国）は明確ではありますが、それらの農家名まで特定することは不可能でした。

それは、通常国内での綿花買付において「契約農家から買付する」というような方法が、流通システム上で確立されていない、という理由に他なりません。しかしながらこの度、農家までトレースできる綿花の取り扱いを当社が開始することで、この旧来型のシステムから、新しいシステム「ワンジンワンファーマーシステム (One Gin One Farmer System)」へ移行し、この「MARUSAN トレーサブルコットン」の取り扱いを行います。

【原料の特徴】

今回、取り扱う「MARUSAN トレーサブルコットン」は、一つの農家が生産した綿花を買付することで、生産者名までのトレースが可能な原料となります。

「オーガニックコットン」ではない**通常のコットン原料でも農家（生産者）名までトレースできる**ことは大変画期的な取り組みと言えます。



【「MARUSAN トレーサブルコットン」を使用して製造可能な製品（例）】

- ・コットン 100%の晒綿、不織布、加工品
- ・他繊維と混綿した不織布、加工品



晒綿



不織布



加工品

【今後の見通し】

本来であれば仕入れる全ての綿花を、このシステムで仕入れたいと考えておりますが、綿花の生産量のバランスや原産地との取り組み等の連携に時間が必要となるため、困難な現状です。そのような中でも、まずはこの買付システムを開始し、これを第一歩にしたいと考えます。

小さな一歩ではございますが、ご賛同いただける皆様、是非この「MARUSAN トレーサブルコットン」のご使用をご検討いただきますようお願いいたします。

また、今後もこの取り組みを拡大してまいりますので、ご注目いただきますようお願い申し上げます。

【製品についてのお問い合わせ（購買関係者様）】

丸三産業株式会社 お客様相談室

TEL : 0893□25□1486

〒795-8508 愛媛県大洲市徳森 1349 番地

受付時間：9:00～12:00／13:00～17:00

(土・日・祝日を除く)

【当リリースに関してのお問い合わせ（プレス窓口）】

丸三産業株式会社

人事・総務 G 担当：曾根／曾我

サステナブル推進 G 担当：前田

〒795-8508 愛媛県大洲市徳森 1349 番地

TEL : 0893-25-5131

yoko-maeda@marusan-sangyo.co.jp